

「修学旅行で学んだこと」

私は修学旅行でシアトル・ポートランドに行きました。初めて訪れたアメリカでは文化の違いに出会うなど、日本ではできない経験ばかりでした。

セーフコフィールドで野球観戦をしたり、カニータリゾートでいろいろなアクティビティをしたりしましたが、どの体験も楽しく、本当に充実した1週間でした。すべての行程を通して私が特に感じたアメリカの良さは、人々がとてもフレンドリーだということです。ショップの店員さんだけではなく、道ですれ違った人もみんな明るく社交的で、日本との違いに驚きました。レジの店員さんと“Hello”や“Hi”と挨拶した後、調子はどうか、どこから来たかなど

の話をしました。日本から来たことを伝えると、「日本の怪獣が好きなんだ。ゴジラとかウルトラマンをよく見るよ。」と言ってウルトラマンのポーズをしてくれる人もいました。スターバックスの1号店に行き、買ったドリンクを飲みながら店を出ると、並んでいる女の人に呼び止められ、「それおいしい？」と聞かれ、答えると笑顔で「よかったね。旅行楽しんで。」と声を掛けられたりもしました。日本とは異なる接し方でアメリカの人たちとコミュニケーションをとるのはとても新鮮で楽しかったです。

今回の修学旅行ではたくさんのことを学びました。アメリカの文化の良さに出会うとともに、日本の文化の良さを再発見することができました。自分の言葉が相手に伝わった時が嬉しくて、もっと英語の勉強を頑張りたいとも思いました。いつかまたアメリカに行きたいと望んでいます。

